

# 中高一貫教育だより

令和元年11月1日（金） 第2号発行

平成13年に軽米高校と地域の中学校4校（軽米中・笹渡中・小軽米中・晴山中）との間で始まった「連携型中高一貫教育」は、今年で19年目。今年度も2学期となり、「軽米高校生と語る会」「中高一貫クリーン作戦」「軽米高校文化祭への軽米中壁新聞の出品」「軽米中文化祭への軽米高校音楽部出演」「中高一貫 英語の授業（軽米高校英語科の先生が軽米中に来校して授業）」「中高一貫 数学 集中講義（軽米高校の数学科の先生が来校して1週間授業）」「生徒会執行部による朝のあいさつ運動」など、さまざまな取り組みを行っています。今号では、9月に行われた「軽米高校生と語る会」と10月に行われた「中高一貫 数学 集中講義」を紹介します。

## 「軽米高校生と語る会」 ~9/11（水）5・6校時 <軽米中にて>~

軽米高校から石村隆彦先生と5人の軽米高校生のみなさんにお越しいただきました。その時の内容と軽米中学生の感想を紹介します。

### ◇軽米高校 石村隆彦先生より（軽米高校の紹介など）

- 通学に関して、時間的・経済的な余裕がある。
- 進学（大学、専門学校）、就職（公務員、民間）すべてに対応した指導ができる。
- 数学、英語は習熟度別指導を行っているし、放課後などに個別指導も行っている。



### ◇軽米高校生の皆さんから

- 部活動では顧問の先生との距離が近く、楽しい雰囲気練習を行っている。
- 現在、家庭学習は4時間程度している。高校から毎日宿題が出されるし、それ以外に自分で進める勉強もしている。わからないところは先生に教えてもらっている。
- 高校卒業後の進路にしろ、部活動にしろ、どこの高校に進学したかではなく、結局は自分の努力にかかっていると思う。実際入学してみても、自分の考えが正しかったと実感している。



### ◇軽米中学生の感想

- 軽米高校は小規模の学校であるけれども、生徒が希望する道に進むために手厚くサポートしてくれるとてもよい学校だとわかりました。他の大きな高校では、生徒の名前を覚えてもらえないこともあると聞き、少し寂しさを感じました。先生との距離が近いことはとてもよいことだと思いました。今日の会は、私の進路選択にとっても参考になるものでした。

- 私は今まで軽米高校の良さがわかりませんでした。でも、今日、実際に軽高生の人々の声を聞いて、5人とも生き生きとしていて「軽米高校に入って良かった」ということが、説明や表情から感じ取ることができました。私は進路選択で迷っていますが、家族や友達などたくさんの人に相談して後悔しない進路選択をしたいと思いました。



# 「中高一貫 数学 集中講義」 ~10/15 (火) ~10/18 (金) 3年生数学~

中高一貫の連携授業（高校の先生が中学校で授業を行うこと）は、岩手県では、軽米町以外では、一関市の一関一高～一関一高付属中（平成21年新設の併設型中高一貫教育校）などで行われています。

中高一貫の連携授業には、「中学生の高校の先生方への信頼感・安心感が増す」「高校の先生方の中学生への理解が増す」「高校のレベルの高い学習内容にふれ、高校の学習への興味・関心と期待感が増す」などの効果があり、その結果、「中学校と高校の接続がよりスムーズにできる」「高校に進学した中学生への学習指導や進路指導がよりきめ細かにできる」ようになり、メリットが非常に多いです。

10月中旬に3年A組で行われた「中高一貫 数学 集中講義」における「軽米中学生の授業を受けての感想」「担当した軽米高校・吉田憲司先生の軽米中学生へのメッセージ」を紹介いたしますので、どうぞご覧ください。 ※11月中旬には3年B組で2回目の「中高一貫 数学 集中講義」の他に、「中高一貫 英語 集中講義」も行われます。



## 「中高一貫連携授業「数学」集中講義を終えて」

### ※軽米中学生の感想より

- ・「とてもわかりやすかったです。高校数学も頑張りたいです！」
- ・「いつもと違う感じでわかりやすく教えてもらいました」
- ・「グラフの特徴を分かりやすく解説してくれて、理解をすることができて良かった！」
- ・「とても優しく対応していただき、アットホームな感じで楽しく学べました」
- ・「とてもわかりやすかったです。ありがとうございました」
- ・「先生がおもしろさも取り入れて教えてくれてわかりやすかった」

## 「中高一貫連携授業「数学」集中講義を終えて」

### 軽米高校 数学科 吉田憲司先生

10/15～18の4日間、中高連携授業の一部として「高校教員による中学校での集中授業」をさせていただきました。私も生徒もお互い緊張した様子で初回の授業に入りましたが、生徒の皆さんが積極的に盛り上げてくれたお陰で、想像以上に活発な授業となりました。教科書P95～105の僅か11ページでしたが、生徒の学習活動に関われたことを嬉しく思います。

中学校で学習した基本的な概念や原理・原則は、高校でも体系的・発展的に学習します。「高校ではこう呼ぶよ」と名称の違いを紹介したり、「高校ではこんな式まで扱うよ」と発展的な話をしたり、今の学びが後に繋がるよう意識して授業させていただきました。興味を持って授業に臨んでくれたと感じました。

来年度、軽米高校に入学して頂き、また一緒に授業や学校生活を送れることを期待しています。



## 【あとがき】

全国で「中高一貫教育」を行っている高校は約600校。この「中高一貫だより」は、軽米町が進める「中高一貫教育」を、広く軽米町民のみなさんにご理解いただくために発行しています。紙面での紹介は限られていますので、ぜひ機会を見つけて、軽米高校、軽米中学校にお気軽にお越しください。

11月28日(木)は軽米町の小中学校一斉公開日。当日は中高一貫の連携授業も行う予定ですので、地域のたくさんの方のみなさまに中高一貫の連携授業を見に来ていただきたく思います。

地域の方のみなさまのご支援とご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

<発行：軽米中学校事務局（第2号発行担当）>